



「もっと住みやすい街へ
やっぱり住みたい街へ」

柴田市政 2月3日 始動!

◆ごあいさつ

このたび、市民の皆さまからの大きな期待を受け、尾張旭市長の任を担わせていただくことになりました。改めて、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。

先般、市職員による不祥事が発生しました。行政の長として、市民の皆さまに深くお詫びを申し上げます。本件の詳細な検証をもとに、再発防止策を含めた反省点を取りまとめ、市政への信頼を取り戻すべく、全職員一丸となって取り組んでまいります。

今後の市政運営に当たっては、民間企業での経験と実績、企業経営の知見を生かして、直面するさまざまな課題に対処してまいります。

私は少子超高齢社会、人口減少問題を最大の課題と捉えており、森和実前市長が提唱された「オンリーワンのまちづくり」を継承しつつ、市民・議会・行政が一体となった市民生活のより良い形を追求し、故郷・尾張旭の発展を目指します。「もっと住みやすい街へ やっぱり住みたい街へ」、バランスの取れた活力ある街づくりを進めてまいります。

昨日よりも今日、今日よりも明日がもっと輝く街、幸せが実感できる街。その実現に最善を尽くし、子どもから高齢者まで「笑顔あふれる尾張旭」を、皆さまと共に創ってまいりたいと考えています。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を、よろしくお願いいたします。

新市長プロフィール

しば た ひろし
柴田 浩

昭和32年2月生まれの65歳(就任時)
南原山町在住。旭小学校・旭中学校・
千種高等学校・早稲田大学卒業

昭和55年4月 名古屋鉄道(株)入社
平成29年6月 同社 代表取締役副社長
令和元年6月 (株)名鉄百貨店 代表取締役社長

趣 味 神社仏閣・城巡りと御朱印集め
好きな言葉 「足下を掘れ、そこに泉あり」
休日の過ごし方 愛犬「チェルシー」と散歩



当選証書を受け取る柴田市長